

# 第2回 フード・アクション・ニッポン アワード 2010

受賞プロジェクトのご紹介

大賞／最優秀賞／優秀賞



明日のビジネスチャンスがここにある。  
未来のビジネスパートナーがここに集う。

農林水産省

フード・アクション・ニッポン推進本部事務局



プロジェクト:

## 開墾農地活用が都市と農村をつなぐ

受賞者: 特定非営利活動法人えがおつなげて

〒101-0254 東京都千代田区神田錦町3-2 アキックス205 782 ☎ 03-5259-8516 FAX 020-4623-5692

担当: 渡部 貴志 e-mail: watanabe@npo-egao.net URL: http://www.npo-egao.net/

業種: 

食品 メーカー	食品 流通	学校 教育機関	医療 社会福祉 福祉団体	FP/IFA NPO/NGO	企業 NPO/NGO	サービス 提供	外国	その他
------------	----------	------------	--------------------	-------------------	---------------	------------	----	-----



開墾一収獲まで、農産体験プログラム

過疎高齢化が進み耕作放棄地が増加する農村に、都市からのボランティアを呼び込み、耕作放棄地を開墾、農地として廻らせる取り組みを平成15年より開始。「開墾」から「収穫」までを一連のプログラムとしたツアーは、都市住民の田舎暮らし志向や農業への関心の高まりともあいまって人気となる。企業の社員研修や社会貢献活動の一環としても利用されるようになり、現在までに3.5haの農地を廻らせ、地域特産の花豆や野菜類などを農薬・化学肥料を使わずに生産。「開墾」から携わると、土地に対する一過性ではない愛着が芽生える効果もある。平成21年度は年間約1,700人が農業体験プログラムに参加。今後は、都市と農村を繋げるこの活動を、山梨県全体に広げていく。



こんなビジネスパートナーを求めています!

企業ファームでは、企業のみならずのご要望に沿った農地活用ビジネスモデルをご提案、事業の実施をサポート致します。社会貢献活動、社員研修、原料調達等でもご利用頂けます。



プロジェクト:

## 食の甲子園inやまがた全国大会 ~料理人と高校生が結ぶ地域の「食」と「農」~

受賞者: おいしい山形の食と文化を考える会

〒990-0041 山形県山形市緑町3-7-55-3 ☎ 023-622-9650

担当: 事務局長橋本アドバイザー (黒沼 貞志) e-mail: oystbkk@gmail.com

業種: 

食品 メーカー	食品 流通	学校 教育機関	医療 社会福祉 福祉団体	FP/IFA NPO/NGO	企業 NPO/NGO	サービス 提供	外国	その他
------------	----------	------------	--------------------	-------------------	---------------	------------	----	-----

地域の豊かな食と文化を次代に伝えていこうと「おいしい山形の食と文化を考える会」が平成17年度は高校生による「食の甲子園やまがた大会」を開催した。第2回からは山形県などと連携し、開催第3回からは宮城県、福島県からの招待高校も迎えたためプレ南東北大会とし、平成22年度は「全国大会」として開催をした。食の甲子園は、単に料理技術や出来栄の優秀を競うのではなく、食材が何故その土地に受け継がれてきたか、生産者の思いはどうか、どのような食べ方があるかなどを調査研究し、新たな視点を加味して料理を創作するものであり、食材を生かすための工夫とこれらのプレゼンテーションの内容も重視される総合評価型のコンテストをする。食と農のコラボで「もう一つの日本」の発掘と継承を行っていく。



高校生のプレゼンテーション



審査員の方



こんなビジネスパートナーを求めています!

全国の食と文化を賛同し次代に継承する大会の継続開催のため、山形県など関係機関との連携・協働に加えて事業の遂行への共感と共有をいたれるビジネスパートナー（協賛企業）を求めています。